

令和6年10月15日(火) 13:45~15:45

令和6年度 第3回横山小学校運営協議会

～ 次第 ～

※5校時授業参観 14:05には、CSルームにお戻りください。

4年生 総合的な学習の時間「龍山わくわく探検隊」(3・4年生教室) 大石万由美
5・6年生 総合的な学習の時間「横山福祉調査隊」(5・6年生教室) 鈴木 希実

【授業参観の視点】

学校教育目標「夢と希望をもち 自分らしく生きる子供」に向けた重点である「目指す子供像」(P3「令和6年度 横山小学校ランドデザイン」参照)

【目指す子供像】 ← そのために【付けたい力】

〔 ・知：自分から 学び合う子 ← 主体的に学びに向かう力
・徳：みんな仲よく 認め合う子 ← 自他のよさに気付くことができる力の様子が見られたか。〕

※開催要件(過半数の出席)確認

1 会長挨拶 14:05

2 校長挨拶 14:08

3 議長の選出 14:11

4 前回会議録確認 14:12

5 熟議

(1) 授業参観での子供の様子(感想発表) 14:15

(2) 前期学校評価の結果と2学期以降の取り組みについて(教務) 14:25

(3) 「目指す子供像」について(教頭) 14:35

※ 保護者や地域の方々の視点から、「横山小を卒業するときには、子供たちにこうあってほしいという姿」をグループワークで出し合います。

6 報告 15:25

- ・4年生総合的な学習の時間への支援について(学校支援コーディネーター)
- ・大太鼓の移動や運搬への支援について(学校支援コーディネーター)

7 連絡 15:27

- ・11月11日(月)「光が丘中学校区健全育成会・PTA教育講演会」の御案内(教頭)
- ・第2回PTA資源回収について(教頭)
- ・学校運営協議会自己評価について(教頭)
- ・浜松市教育委員会指導課リーフレット「いじめ見逃しゼロ 全ての子供たちの笑顔のために ～いじめの理解と対応について～」の御紹介(教頭) ※別紙
- ・第3次浜松市教育総合計画後期計画に関する実態把握調査のお願い(教頭) ※別紙
- ・11月16日(土)「たつ子発表会」の御案内(教頭) ※別紙
- ・浜松市学校規模適正化説明会 11月6日(水) 18:30 横山小(校長)
- ・横山小 学校運営協議会第II期委員について(校長)

・次回

開催日時：令和7年2月7日(金) 14:00~16:00

熟議内容：学校評価の結果、学校運営協議会自己評価の結果と来年度目標

令和6年度 横山小学校運営協議会名簿

※敬称略

		氏名	備考	グループ
1	会長	青山 敏郎	人権擁護委員、元校長	A
2	副会長	溝口 玄	竜川ふれあいセンター活動推進委員会委員長、元校長	B
3	委員	内野 永土	竜川連合自治会長	B
4	〃	藤澤 徳次	R4・5 龍山自治会連合会長（現 副会長）	A
5	〃	今場 嘉寿	元横山小PTA会長	B
6	〃	長田テツ子	元体育指導員	A
7	〃	田中 綾	R4PTA会長代理、元竜川幼PTA会長	B
8	〃	太田亜希子	学校支援コーディネーター、保護者代表、元竜川幼PTA会長	A
9	〃	猪 さやか	保護者代表	B
	ハザハ-	増田 健一	竜川ふれあいセンター所長	適宜参観
	ハザハ-	藤澤 典広	浜松市龍山支所長	
	ハザハ-	坂井 久司	龍山民生委員、児童委員協議会会長	
	ハザハ-	森下 智子	竜川主任児童委員	
	ハザハ-	藤原二三美	龍山主任児童委員	
		長坂麻里子	校長	
		川村 雄司	教頭	
		遠見石範子	教務主任、コミュニティ・スクール担当	
		沖 みどり	CSディレクター	
		市川 有佳	学校支援コーディネーター、図書館補助員、理科支援員	

令和6年度 横山小学校運営協議会 年間開催計画

回	日時	備考
第1回	令和6年 4月25日(木) 13:45~15:45	授業参観、CSルーム
第2回	令和6年 6月6日(木) 13:45~15:45	授業参観、CSルーム
第3回	令和6年10月15日(火) 13:45~15:45	授業参観、CSルーム
第4回	令和7年 2月7日(金) 14:00~16:00	CSルーム



令和6年度 横山小学校グランドデザイン

はままつ人づくり未来プラン

キャリア教育

教育の情報化

コミュニティ・スクール

P;計画

校訓

みんな仲よく
自分から
力いっぱい

学校教育目標

夢と希望をもち 自分らしく生きる子供

自己実現

自己肯定感の高まり

光が丘中学校区
目指す子供像
試す人
信頼される人
夢ある人

キャリア教育の推進

仲間をつくろう

人間関係形成・社会形成能力

自分を高めよう

自己理解・自己管理能力

問題を解決しよう

課題対応能力

夢に近づこう

キャリアプランニング能力

未来創造の人づくり

市民協働の人づくり

知 自分から 学び合う子

D;実行

「主体的に学びに向かう力の育成」

- 進んで学習に取り組み、自分の考えをもつ
 - ・付きたい力の明確化と共有
 - ・個の興味・関心や学習の進め方に応じた支援
 - ・朝学習の時間の活用
- 話し合い・学び合いを通して考えを深める
 - ・話し合いの視点や目的の明確化
 - ・話し合いを効果的に行う工夫
 - ・少人数に適した学び合いの工夫
- わかった、できたを実感する
 - ・活動の振り返りの充実
 - ・学習の記録や成果物の蓄積と活用
 - ・児童の伸びや頑張りに対する称揚や価値付け

C;評価 A;改善

主体的に学びに向かい、わかったできたを増やしている

【学校評価 達成率80%以上】

徳 みんな仲よく 認め合う子

「自他のよさに気付くことができる力の育成」

- お互いを大切にする
 - ・「よいこと見つけ」の時間の設定
 - ・正しい言葉遣いや温かい言葉遣いの意識化
 - ・たつ子ショート集会の設定
- 自分からあいさつをする
 - ・地域の方を紹介する場の設定
 - ・あいさつの意味や意義の指導
 - ・気持ちのよいあいさつの称揚
- ふるさとを大切にする
 - ・地域から学ぶ活動の設定（生活科・総合的な学習の時間 たつ子わくわく学習など）
 - ・郷土を愛する心の育成

自分や相手のよさに気づき、自分も友達も大切にしようとしている

【学校評価 達成率90%以上】

体 力いっぱい 高め合う子

「目標に向かってねばり強く取り組む力の育成」

- 運動の目標が達成できるように、最後までこつこつ活動に取り組む
 - ・個々の児童のゴールとスケジュールを把握するための工夫（目標シート、タブレットパソコン活用）
 - ・他者と関わり合える場の設定
- 進んで運動技能と体力を向上させる
 - ・単元に関わる補助運動の工夫
 - ・外遊びの奨励（スポーツの紹介）
- 健康な心と体を意識して高める
 - ・基本的な生活習慣の定着
 - ・保健目標の意識化
 - ・食育指導の充実（全校給食、食育講座）

自分の目標に向かって、ねばり強く取り組み、健康な心と体を作ろうとしている

【学校評価 達成率90%以上】

目指す学校像 だれもが安心できる温かで魅力ある学校

～子供、職員、保護者、地域にとって～

丁寧な対応

個別指導の充実

開かれた教育課程

心理的安全性の向上

いじめの根絶

連携・支援

安全な教育環境の確保

スクールカウンセラー
スクールソーシャルワーカー

コミュニティ・スクール

龍山支所 竜川ふれあいセンター

保・幼・小・中の連携

- ・光が丘中学校区一貫教育協議会（交流・研修）
- ・連合教育（光明小と学年ごと交流）

家庭・地域との連携

- ・家庭・地域と学校がつくる「チーム横山」
- ・横山小学校運営協議会（R4～）

令和6年度 第2回 横山小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年6月6日（木） 13時45分から15時30分まで
- 2 開催場所 横山小学校 3階CSルーム
- 3 出席委員 内野 永士、藤澤 徳次、青山 敏郎、溝口 玄、今場 嘉寿、
長田 テツ子、太田 亜希子、猪 さやか
- 4 欠席委員 田中 綾
- 5 オブザーバー 藤澤 典広（浜松市龍山支所長）、坂井 久司（龍山民生委員）、
森下 智子（竜川主任児童委員）、藤原 二三美（龍山主任児童委員）
- 6 学校支援コーディネーター 市川 有佳
- 7 学 校 長坂 麻里子（校長）、川村 雄司（教頭）、遠見石 範子（CS担当）
沖 みどり（CSディレクター）
- 8 傍 聴 者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 沖 みどり

10 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、青山会長から溝口副会長を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

（1）授業参観や運動会における子供の様子（感想発表）

（2）学校支援活動の具体化に向けて

①学校教育目標、目指す子供像への取り組み

- ・総合的な学習の時間（かなきの学習）
- ・キャリア教育
- ・たつっ子わくわく学習

②グループワーク（意見の交換）と発表（意見の共有）

12 会議記録

司会の川村教頭から、委員総数9人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）授業参観や運動会における子供の様子について

議長から、授業参観や運動会における子供の様子について感想を求めたところ、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 少人数にも拘わらず、運動会での動じない姿に感動した。（内野委員）
- ・ 子供の人数よりも多い地域の方々のたくさんの応援が、児童たちに伝わった。（今場委員）
- ・ 保護者や地域の方々、みんなで作りあげた見ごたえのある、いい運動会だった。（猪委員）
- ・ 授業参観では、基本的に楽しんで学んでいると感じた。（藤澤委員）

- ・ 運動会では、子供たち一人一人が主役であった。学校側からやらされている感がなかった。自分たちが頑張っている姿を目に見えて感じることができ、先生方の見えないところでの指導・支援があったのだと思った。運動会での片付けを手伝わせてもらったが、準備での手伝いは必要ではなかったか。男性教員が2人しかいない中、大変だったのではないか。来年度は、ぜひ声を掛けてほしい。(青山会長)
- ・ 運動会では、楽しく拝見、参加させていただいた。ただ、放送の音が、保護者席からははっきり聞きとれなかったことが残念だった。(森下オブザーバー)
- ・ 授業を見させていただいて、子供たち一人一人が意見を言えることがすばらしいと思った。(藤原オブザーバー)

(2) 学校支援活動の具体化に向けて

議長の指示により、教務主任の遠見石から、学校教育目標、目指す子供像への取り組みについて説明があり、委員による活動の具体化に向けてのグループワークを行った。その後、それぞれのグループから、以下の発言があった。

【Aグループ：青山会長、内野委員、今場委員、猪委員】

- ・ 総合的な学習：ぶか凧について詳しい話を聞く。
作り方や作り手の気持ち、あげ方、時期等の話。子供たちに揚がっているところを見せてあげたい。
- ・ キャリア教育：大谷選手のグローブを使って、野球教室を開くのはどうか。
- ・ キャリア教育：うどん打ち体験を行ってはどうか。以前幼稚園主催で行った際は、たいへん楽しく盛況であったため、以降家でも打つようになった。
- ・ たつっ子わくわく学習：昔と今の生活の違いについて話せる方を探し、講師として招く。

【Bグループ：溝口副会長、藤澤委員、長田委員、太田委員】

- ・ 総合的な学習：郷土資料館が少ないため、龍山、竜川のことをよく知っていて教えてくださる方の人材確保。
- ・ 総合的な学習：獣や獣道について詳しく話して下さる方の人材確保。
- ・ 総合的な学習：龍山の不動の滝や横山の茶室、蔵等の見学、また、近隣にて営業されているお店への見学を実施してはどうか。
- ・ キャリア教育：地域との交流、活性化を図るため、龍山地区体育祭への参加を促してほしい。
- ・ P T A事業：たつっ子合宿で毎年行われている「鮎のつかみどり」が有料になると聞いた。その資金調達のために、地域のお祭りでの募金活動を行ってはどうか。

その他報告事項等

学校支援コーディネーターから、読み聞かせへの支援についての報告があった。

司会からは、次回会議を令和6年10月15日(火)午後1時45分よりCSルームで開催する旨の報告があった。

かなきの



1 学校評価より

① 学校評価（児童・保護者・職員）、1学期の児童の表れより

- ・ 全体的な傾向として、

児童…達成率85～100%

保護者…達成率63～88%

子供が明確に目標をもってがんばっている姿が見えていない、伝わっていない。

職員…自信をもって「とてもそう思う」に付けられなかった。

まだできる、十分じゃない、まだ成長できていると思っている。

- ・ 「自分から」の場が少ない。（与えられた体験が多い。）
- ・ 学習活動においても、「自分から」の場面を作っていたか。
- ・ 与えているけど、与えられている感を感じないしかけが必要。
- ・ 今やっていることで知らせる、広める→発信 ※図書館解放

※ブログ20～30人見てくれている。

→保護者アンケートNo.1 2課題対応能力、No.1 3キャリアプランニング能力、
No.1 4、1 5学校教育目標の項目の評価が上がるという。

② 2学期から行っていくこと

【主体性を育てるために】

- ・ 「自分から」の場面を学習、行事等で意図的に作る。
（例：たつっ子発表会実行委員会、委員会活動の時間の充実など）
- ・ 学習でつけたい力を明確にして授業に臨む。
- ・ 給食の時間について

〈変更点〉1 2：3 5 ごちそうさま

1 2：4 3 列車出発・そうじ・配ぜん台片付け

1 2：4 5 昼休み

※月曜日の学級清掃についてはクラスで行う時間を決める。

歯磨きが清掃のあとになる場合は見届けを

2 家庭学習について ※家庭学習に進んで取り組んでいない実態より
「自分に必要なものを 自分で考えて決め 自分の生活に合わせて」

進める家庭学習への移行

- ・「本読みカード」から「家庭学習カード」への移行
- ・予定帳タブレット版の開始（タブレットの持ち帰り）
- ・自主学習ノートの開始

移行までのスケジュール

9 / 2（月） 家庭学習検討会

9 / 6（金）までに 修正、準備、さくら連絡網

9 / 9（月） 児童に説明（朝活動）

※内容〈遠見石〉、タブレットの約束〈希実〉

《この間、試行・検証》

※児童や学年の発達段階に応じて、児童と相談しながらできることから進めていく。

9 / 18（水） 保護者に説明（参観会終了後）

《移行・取り組み》

10 / 中旬 検証

06.10.15 学校運営協議会③

5 熟議 (3)「目指す子供像」について ～グループワークの進め方～

1 目的

保護者や地域の方々から見て、「横山小の子供たちが卒業時には、こうあってほしいという姿」について、グループワークを通して意見を出し合い、今後の横山小の教育について考える参考としていく。

2 グループ

A：青山、藤澤、長田、太田

B：溝口、内野、今場、田中、猪

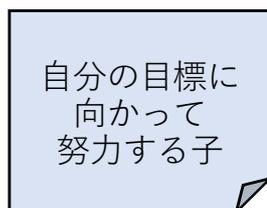
※ オブザーバーの方々は、適宜様子を参観する。

3 進め方

(1) 意見の記入【8分】

グループに分かれ、各自で「地域の子供たちが、横山小卒業時、こういう子供に育ってほしいという姿」を付箋1枚に1つずつ記入する。

記入例)



(2) 各自の意見の発表【15分】

グループ内で、1人ずつ順番に、記入した内容についての理由や思いを話しながら、付箋を模造紙に貼っていく。その際、同様な内容を記入した者がいれば、同じように理由や思いを添えながら、その付箋を近くに並べて貼る。

(3) 各グループでの意見の仲間分け【10分】

グループ内で付箋の貼り方(配置)を手直ししながら、出された意見を仲間分けしたり、似たものや相反するものなどの関係を示したりする。その際、ペンを使って、囲んで示したり、線や矢印で示したりするとよい。

(4) グループ発表による意見の共有【7分】

各グループ代表者が、出来上がった模造紙を示しながら、グループ内で出された意見の様子を発表する。

(5) 全体での感想発表【10分】

相互のグループ発表を聞いての感想や質問などを発表し合う。オブザーバーの方々からも、感想や意見をいただく。

令和6年9月3日

地域の皆様

光が丘中学校区青少年健全育成会
会長 松井 章泰
家庭教育委員会 猪 昌也

令和6年度 光が丘中学校区青少年健全育成会・PTA 教育講演会について【御案内】

初秋の候、皆様には、ますます御健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。日頃は、青少年健全育成会並びにPTAの活動に御理解・御協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、下記のとおり、光が丘中学校区青少年健全育成会主催 教育講演会を開催いたします。多くの皆様に御参加いただきたく、御案内申し上げます。

記

- 1 主催 光が丘中学校区健全育成会
※浜松市PTA連絡協議会中学校区別PTA研修会を兼ねて行います。
- 2 対象 光が丘中学校区の保護者及び地域住民の皆様
- 3 日時 令和6年11月11日（月） 18:00～19:30
- 4 会場 浜松市立光が丘中学校 体育館
- 5 内容 演題「目標に向かって
～箱根駅伝や大学スポーツとの関わりを通して～」
- 6 講師 岩下 尚企（いわした なおき）氏（龍山町戸倉在住）

<ul style="list-style-type: none">・ 1951年 旧龍山村生まれ・ 静岡県立浜松西高等学校卒業 明治大学商学部卒業・ 旧三和銀行（現東京三菱UFJ）入行・ 私立高校教諭・ 明治大学体育会競走部 コーチ 第11代監督就任・ 関東学生陸上競技連盟評議委員・ 明治大学監督会理事等歴任・ 現明治大学紫交会顧問・ 現浜松市教育委員会 中学校部活動指導員

- 7 駐車場 光が丘中学校特別棟北側駐車場（雨天時も同様）
※なるべく相乗りでお越しくくださるよう御協力をお願いします。
お近くの方は徒歩での御来場をお願いします。
- 8 申込み 参加を希望される方は、10月25日（金）までに、次のお近くの小学校へ電話で御連絡ください。

【参加申込み 連絡先】

浜松市立光明小学校（教頭 新 英樹）	TEL 925-3032
浜松市立横山小学校（教頭 川村雄司）	TEL 923-0073

浜松市立光が丘中学校 駐車場案内



◆二俣方面からお越しの方

- ・山東交差点を佐久間、水窪方面に進んでください。
- ・ファミリーマートを左手に見ながら、その先の押しボタン式信号を右折して、坂を上がってください。

◆船明方面からお越しの方

- ・学校の運動場を左手に見ながら信号を左折してください。

◆春野方面からお越しの方

- ・学校南の八幡宮の横から学校に入ることができます。分からない場合は、山東交差点を北上してください。

- ・学校敷地に入ったら坂を上がり、体育館の方へ進んでください。
- ・今回の駐車は、「技術棟北駐車場」をお願いします。
- ・技術棟北側の駐車場は、空いている所に停めてください。

※校舎と体育館の間は生徒の移動があるので通過する際には、十分注意してください。



令和6年11月5日

地域の皆様 様

横山小学校PTA会長 猪 昌也
光が丘中学校PTA会長 瀧澤 文

第2回 資源回収について【お願い】

晩秋の候、皆様におかれましては、ますます御健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。日頃、小中PTA活動につきまして、格別な御理解と御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、第2回資源回収を下記のとおり実施します。地域の皆様には、お手数をお掛けしますが、御協力のほど、よろしく願いいたします。

記

- 1 回収日時 令和6年12月 8日(日)
予備日 12月15日(日)
午前8時00分～午前9時30分 当日のみ回収
- 2 回収場所
※地域の皆様であれば、次のどの回収場所も利用できます。
・横山小学校運動場 ・竜山郵便局裏 ・瀬尻バス反転地
- 3 回収方法
・PTA会員や自治会等で回収を行い、回収場所への搬入をお願いします。
- 4 回収物 以下の物のみ回収します。
◎新聞紙 ◎雑誌・雑紙 ◎段ボール ◎アルミ缶
※新聞紙、雑誌・雑紙は、紙ひもで縛ってください。

【注意】回収できないもの

× スチール缶 × ぼろ布類 × ビン類 × 汚れた段ボール

- 6 延期連絡
天候等により実施判断が難しい場合、前日か、当日午前6時30分頃、学校より各地区連合自治会長へ電話連絡します。
また、横山小ホームページ(ブログ)に掲載します。ブログはスマートフォン等により、右のQRコードから御覧になれます。



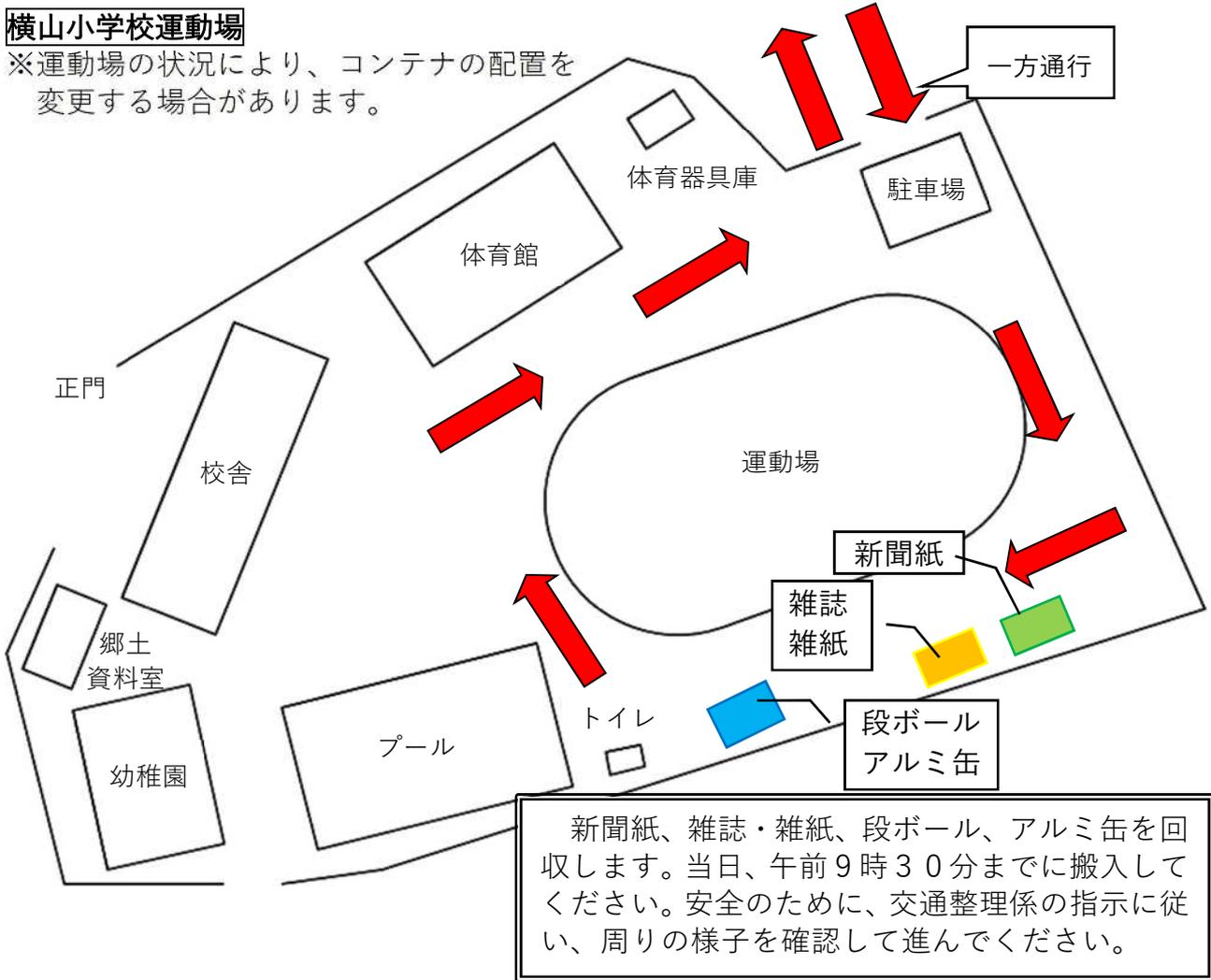
- 7 その他
○事情により回収場所への搬入が困難な御家庭もあるかと思われます。御近所で声を掛け合って、協力いただくと助かります。
○御不明な点につきましては、下記担当まで御連絡ください。

【担当：横山小PTA事務局 教頭 Tel) 923-0073】

【回収場所 会場図】

横山小学校運動場

※運動場の状況により、コンテナの配置を変更する場合があります。

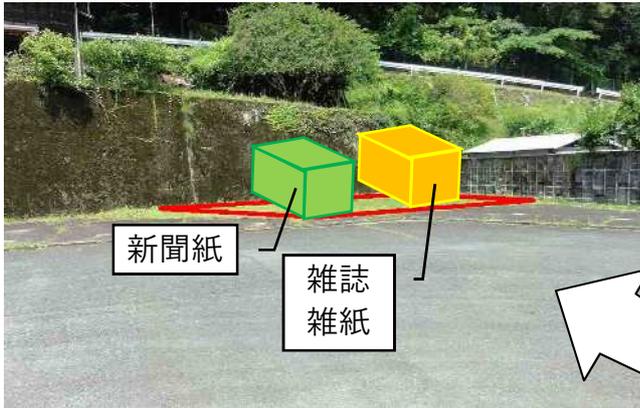


竜山郵便局裏



新聞紙、雑誌・雑紙、段ボール、アルミ缶を回収します。当日、午前9時30分までに、回収場所へ搬入してください。

瀬尻バス反転地



新聞紙、雑誌・雑紙、段ボール、アルミ缶を回収します。当日、午前9時30分までに、回収場所へ搬入してください。

【参考資料】

【 熟議チェックシート 】

氏名 ()

できている もう少し

評価項目 1			校長の説明を聞いて、分からない用語や疑問に感じたことを遠慮なく質問し、それに対して理解・納得できる回答が得られた。
			基本方針の承認にあたり、校長の説明を聞置くだけでなく、よりよい学校運営のために委員が建設的な意見を発言できた。
			委員が、学校教育目標や学校運営の基本方針についての内容を理解し、共有した。
			学校評価などの評価結果を生かした改善について確認した。
			学校運営について、委員が率直に意見を述べることができた。
評価項目 2			学校の教育目標と学校支援活動とのつながりを意識して、協議会で協議を重ねた。
			熟議の結果、学校、家庭、地域がそれぞれ実行すべきこと、役割分担が明確になった。
			これまで行われてきた学校支援活動についても、教育目標とのつながりや学校、家庭、地域の役割分担を考え、見直すことができた。
			協議会で決定し、実施した学校支援活動について、振り返りや反省を行った。

令和6年度 学校運営協議会自己評価表

委員名（ ）

＜本年度の目標＞

- 過疎化・少子高齢化が進む地域の小規模校において、子供、学校のために、地域が学校支援活動として何ができるのか熟議する。
- 地域に学ぶ活動における支援のあり方について熟議する。

＜評価項目1＞ 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

＜評価項目2＞ 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

＜評価項目3＞ 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

＜評価項目4＞ 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

(様式2)

令和6年度 学校運営協議会自己評価表

委員名 ()

＜本年度の目標＞

※ 協議会で設定した取組目標を記載する。

＜評価項目1＞ 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

※ 参考資料【熟議チェックシート】等をもとに、振り返りを行う。

※ 学校運営の基本方針（自校の学校教育目標や「育てたい力」等）について、協議した内容を簡潔に記載する。

※ 委員個人の意見だけでなく、協議会としての視点で記載する。

＜評価項目2＞ 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

※ 参考資料【熟議チェックシート】等をもとに、振り返りを行う。

※ 成果・課題などを簡潔に記載する。方法論だけでなく、「育てたい力」や「目指す子供の姿」とのつながりをポイントにする。

※ 委員個人の意見だけでなく、協議会としての視点で記載する。

＜評価項目3＞ 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

※ 協議会での協議結果（会議録への記載内容等）について、どんな方法による情報発信を行ったか、それによってどのような効果があったのか等を振り返って記載する。

＜評価項目4＞ 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点

※ 委員個人の目標だけでなく、協議会全体としての目標を記載する。